

◆“地域集合場所の銘板設置プロジェクト”の報告です！

朱二学区では、「朱二学区防災まちづくり計画」を平成28年3月に策定し、地震等の災害時に、「地域のチカラで安心なまちを創る」ための取組を推進しています。

防災まちづくりは息の長い取組ですので、学区として進める共同プロジェクトを8つ定め、平成28年度以降、防災上の課題の解決に継続的に取り組んでいきます。

その第1弾として、平成28年度は、「地域集合場所の銘板設置プロジェクト」に取り組みましたので、その結果を報告します。

各町内会のご協力のもと、各町の地域集合場所に銘板を設置しました。

ぜひ、ご自身の町にある銘板を見つけてみましょう！！

ご自宅からの避難経路の安全性をチェックしてみましょう！



お地蔵さん前や、掲示板の上部、公園の入り口など、普段から目に留まりやすい位置に設置しています。



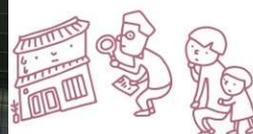
↑朱二小学校の西門付近にあります。 ↓この銘板が目印です。



↑朱二小学校の東門の横にあります。

朱二小学校の東門に「避難所」の看板を設置しました。

朱二小学校にいざという時のための防災井戸を設置しました。



◆今年度は「安全に避難できる、みちのマナー向上プロジェクト」に取り組みます！

今年度は、昨年度のプロジェクト「地域集合場所への銘板設置プロジェクト」で設置した各町内会の銘板を活かし、「安全に避難できる、みちのマナー向上プロジェクト」を実施します。自宅から地域集合場所に至る道、地域集合場所から朱二小学校に至る道について、乱雑に置かれた自転車・バイク等や植木鉢などの有無、危険なブロック塀など、防災上気になるところを点検することにより、その改善を目指します。地域の皆様方のご協力をお願いします。



昨年のふれあいまつり
防災まちづくりの取組のPRにも取り組んでいます。



昨年12月の防災まちづくりワークショップ
平成29年度に取り組むプロジェクトについて意見交換を行いました。



自主防災会役員会の会議の様子
ワークショップで出たご意見を踏まえて、どのようにプロジェクトを実施するか検討を重ねました。

◆もしもに備えましょう！

日頃から防災について心がけ、不安なところ、改善が必要なところに気付いたら、できるところから少しずつ改善しましょう！

〔以下の事例は、京都市の補助金を活用しています。京都市の支援制度を活用できる場合があります〕
〔ので、詳しくは、京都市まち再生・創造推進室【075-222-3503】までお問い合わせください。〕

<平成28年度までに実現した取組>



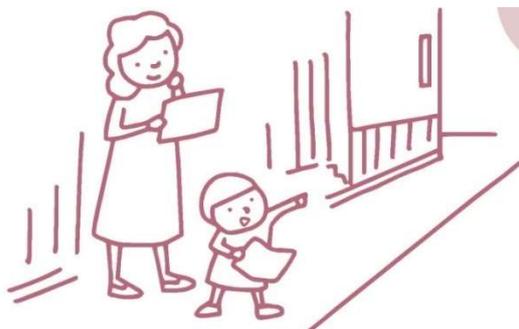
防災ひろばの整備



愛の家グループホーム京都円町へ抜ける緊急避難扉



朱二小学校へ抜ける緊急避難扉



- 👉 自宅から地域の集合場所への避難経路を確認しましょう！
- 👉 避難扉はあるか、段差はないかなど、避難が安全にできるか確認しましょう！
- 👉 バイクや植木鉢が乱雑に置かれている場合は、しっかりと整理しましょう！

地震への備え。できることから始めよう。

熊本地震発生から1年余りが経過しました。発災後、現地では、多くの建物が倒壊するとともに、屋根瓦のズレや柱の傾き等により立ち入ることが危険と判定された建物が数多くありました。それらのほとんどは、**古い木造住宅など耐震性が低いと思われるもの**でした。また、**ブロック塀の被害**も目立ちました。いたるところでブロック塀が道路側に倒れ、実際、そのために一人の方が亡くなっています。

この規模の地震が京都で起こったら……。密集市街地を中心に相当な被害となり、火災の拡大も心配されます。今一度、身の回りを点検し、**建物の耐震化や感震ブレーカーの設置、ブロック塀の改善等**、地震に備えてできることから取り組みましょう。それが、ご自身、そして周囲の方々の命を守ることに繋がります。



→熊本地震の被災状況